

## 「サステナビリティ・リンク・ローン」による資金調達の実施

名古屋鉄道は、株式会社中京銀行(頭取：小林秀夫)より、当社では初の取り組みとなるサステナビリティ・リンク・ローン(以下SLL)による資金調達を実施しました。

詳細は、下記のとおりです。

### 記

#### 1. 背景

当社は、「地域価値の向上に努め、永く社会に貢献する」という使命のもと、2024年3月に「名鉄グループの2024年のありたい姿」および「名鉄グループ中長期経営戦略」を新たに策定し、中長期経営戦略に基づいた名鉄グループ中期経営計画の着実な実行による、持続的な成長を目指しています。また2022年4月には、「環境保全への貢献」や「地域価値の向上」といった5つのサステナビリティを巡る重要課題(マテリアリティ)を特定しました。そのうち、「環境保全への貢献」に関連し、「気候関連財務情報化開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明すると同時に、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた目標設定を行っています。

このような取り組みを推進していくため、このたびサステナビリティ・リンク・ローンによる資金調達を決定しました。

#### 2. 融資概要

契約締結日	2024年12月10日(火)
SPTs <sup>※①</sup>	名鉄グループ全体(名古屋鉄道およびその連結子会社)のCO <sub>2</sub> 排出量(Scope1+2)を2030年度までに2020年度比25.0%削減
SPTs <sup>②</sup>	名古屋鉄道の鉄軌道事業のCO <sub>2</sub> 排出量(Scope1+2)を2030年度までに2013年度比46.0%削減

※サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(SDGsやESGに関連する経営目標)の略称。

#### (参考)サステナビリティ・リンク・ローンについて

国際的な指針である「サステナビリティ・リンク・ローン原則」に基づいたSDGsやESGに関連した目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット、以下「SPTs」)を設定し、その達成状況について年に1回のモニタリングを行い、達成時には金利の引き下げなどのインセンティブを受けられる融資商品です。

設定するSPTsは、その妥当性について株式会社格付投資情報センターによるセカンドオピニオンを取得しています。

以上